

最近の豪ドルはなぜ上昇しているのか？

2017年7月21日

お伝えしたいポイント

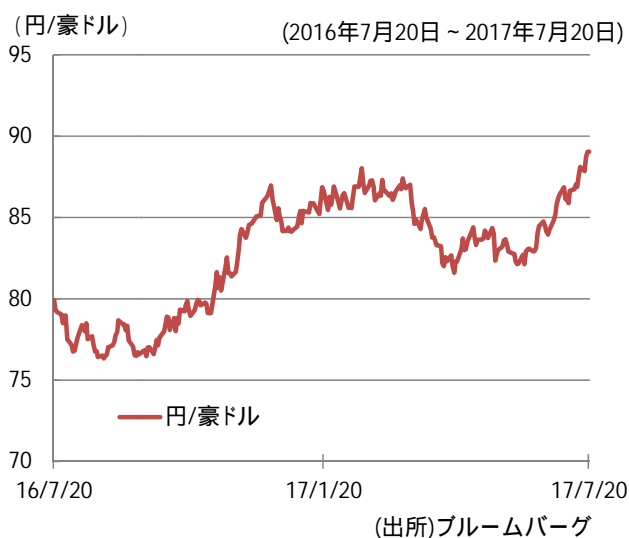
- ・ 豪ドル上昇の背景には鉄鉱石価格の反発
- ・ 堅調な中国経済が鉄鉱石需要を押し上げ
- ・ 資源価格は重要だが、経済の構造転換が進んでいることも見逃せない
- ・ 豪ドルは底堅さを維持する見通し

< 豪ドル上昇の背景には鉄鉱石価格の反発 >

豪ドルが足元で上昇しています。豪ドルの対円為替レートは、2017年6月上旬に一時81円台をつけた後、ほぼ一本調子で上昇し、7月中旬には一時89円台を回復する動きとなっています（左下図）。

こうした動きの背景には、オーストラリアの主要輸出品目である鉄鉱石の価格が反発していることがとみられます。過去を振り返ると、豪ドルと資源価格、とりわけ鉄鉱石価格の動きには密接な関係があったことがわかります（右下図）。これは、資源価格が交易条件の改善（悪化）を通じて豪ドルの動きに大きな影響を与えていたからです。RBA（オーストラリア準備銀行）も交易条件の推移にはかなりの注意を払っています。

《豪ドル円の推移（1年間）》



《豪ドル（対米ドル）と鉄鉱石価格の推移》



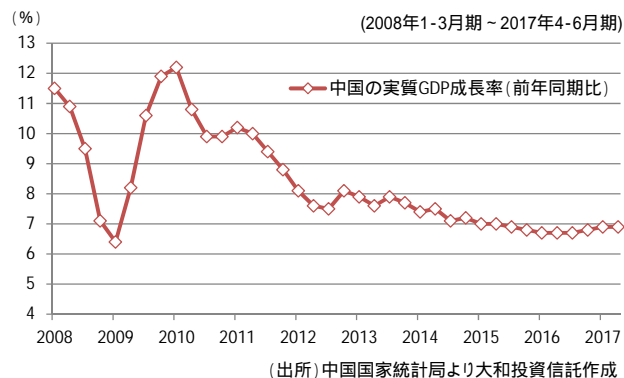
後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

< 堅調な中国経済が鉄鉱石需要を押し上げ >

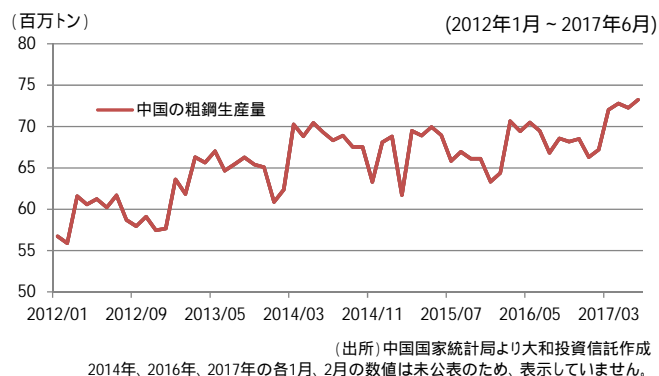
鉄鉱石価格が反発した背景には、好調な中国経済があるとみられます。

先般発表された中国の2017年4-6月期GDP（国内総生産）成長率は+6.9%（前年同期比）と市場予想を上回る結果となり、景気の勢いが依然として強いことが示されました（右上図）。またGDP以外の主要経済指標を見ても、固定資産投資がインフラ（社会基盤）投資の活発化を主な要因として底堅く推移しています。インフラ需要の高まりは中国の粗鋼生産量の増加（右下図）にも表れており、その原料である鉄鉱石の価格の上昇を通じて、豪ドルを押し上げたと考えられます。

《中国のGDP成長率の推移》



《中国の粗鋼生産量の推移》

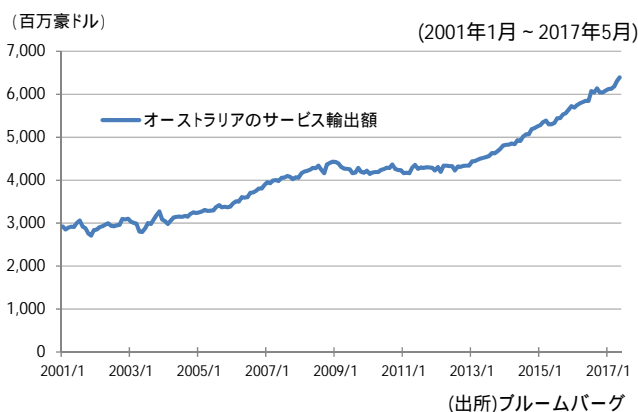


< 資源価格は重要だが、経済の構造転換が進んでいることも見逃せない >

豪ドルの先行きを予測する上で、資源（鉄鉱石）価格やその主要な輸入国である中国の経済動向は引き続き重要です。しかしその一方で、オーストラリア経済の構造転換が進んでいることは見逃せません。

オーストラリアでは、観光客による国内消費や教育産業の留学生受け入れに伴うサービス輸出額が大きく伸びており（右図）、オーストラリア経済は資源依存型から徐々にサービス経済化しています。こうした構造転換が一段と進むことによって、オーストラリアの成長エンジンが多様化し、豪ドルが下支えされやすくなることが期待されます。

《オーストラリアのサービス輸出額の推移》



後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

< 豪ドルは底堅さを維持する見通し >

足元の豪ドルの上昇はやや急ピッチであり、RBA の通貨高けん制姿勢が強まった場合などには上昇基調が一服する可能性があります。

ただし、もう少し長い目線で見ると、中国では「一帯一路構想」（習国家主席が 2013 年に提唱した、中国と欧州を結ぶ経済圏構想）に伴うインフラ需要の高まりが資源価格を下支えすると見込まれ、豪ドルの押し上げに寄与すると考えられます。

またオーストラリア独自の要因としては、経済の構造転換（サービス経済化）が進んでおり、資源依存からの脱却の兆しが見えていることが、資源価格が下落する局面においても豪ドルを下支えすると期待されます。このようにオーストラリアを取り巻く環境は良好であると考えており、豪ドルは長期的に見て底堅さを維持すると予想しています。

以上

< ご参考 > 当社の関連リサーチ

下記のリサーチでは、直近のオーストラリアに関するテーマやその背景などをお伝えしています。

マーケットレター

- ・オーストラリア金融政策（2017年7月）～政策金利は据え置き～移民による人口増加を背景に長期的な経済成長を見込む～（2017/7/5）
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170706_1.html
- ・オーストラリア金融政策（2017年6月）～政策金利は据え置き～インフラ投資をエンジンに成長持続へ～（2017/6/6）
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170606_2.html
- ・オーストラリア金融政策（2017年5月）～政策金利は据え置き。将来の利上げ時期が早まる可能性。～（2017/5/2）
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170502_1.html
- ・豪州は政策金利の据え置きを決定～利上げを急がない姿勢を示す（2017/4/5）
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170405_2.html
- ・[ファンドマネージャーの運用ノート] 資源価格反発と保護主義の台頭から、オーストラリアの魅力が高まる環境へ（2017/2/20）
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170220_1.html

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>